

草津宿街道交流館・史跡草津宿本陣 2019 年 1 月の催物案内

- 1、草津宿街道交流館 2019 年新春特別ミニ展示「“そうかん” ってだあれ??」
…P.2～3
- 2、草津宿街道交流館 平成 30 年度くさつ・歴史発見塾 …P.4～5
- 3、史跡草津宿本陣 「冬の本陣～年はじめ」かるたはじめ …P.6～7

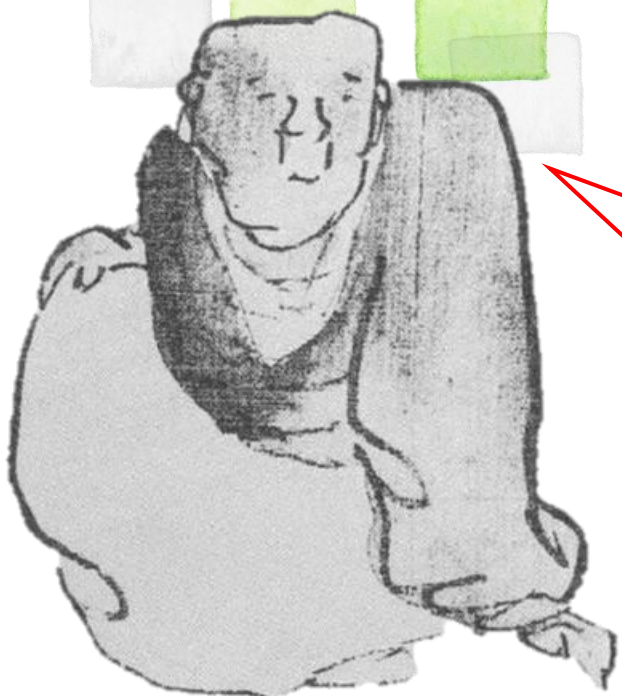
(記者発表資料)

発表月日 平成 30 年 12 月 20 日
担当部署 草津宿街道交流館
史跡草津宿本陣

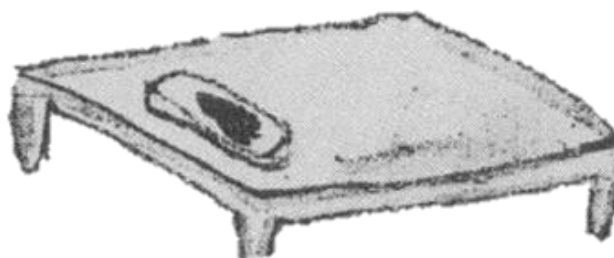
草津宿街道交流館 2019 年新春特別ミニ展示

そうかん
ってだあかん???

開催します！



I am そうかん!!



伝横井金谷「俳諧群仙図」(部分)より宗鑑(草津市蔵)

趣旨

“そうかん”こと山崎宗鑑は、草津市志那町で生まれたとされる室町時代の連歌師で、それまで貴族の間で行われていた和歌の伝統を生かし、式目(ルール)に則ってつくられる連歌(正風連歌)から、だれでも親しむことのできる俳句のもととなる自由でユーモラスな「俳諧連歌」を生み出した「俳諧の祖」とも呼ばれます。

また、宗鑑は書家としても有名で、都の人々がこぞって宗鑑の書を求めるほどでした。

草津市教育委員会では、草津市が宗鑑生誕の土地ということで、深い歴史を持つふるさと草津の四季折々の姿を、俳句を通じて感じてもらうために「ふるさと草津俳句会」や、「宗鑑忌俳句大会」を開催するなどの活動を行っています。

本展示では、そんな草津の誇る文化人・山崎宗鑑を広く知っていただくため、新春特別ミニ展示として、市が所蔵する山崎宗鑑ゆかりの作品をご紹介します。

連歌って？

…連歌とは複数人で和歌の上句にあたる 5・7・5 句と、下句にあたる 7・7 句を、その場で交互に詠みつないでいき、一つの作品を即興的につくりあげる文芸です。多くは句を 100 句つなげる「百韻連歌」で、代表的なものに連歌師の宗祇・宗長・肖柏の 3 人が詠んだ「水無瀬三吟百韻」があります。

このしりとりにも似た連歌は、鎌倉時代から室町時代にかけて身分を問わず流行し、「連歌師」と呼ばれる連歌の専門家が登場するほどの人気ぶりでした。庶民にも広く親しまれた連歌は、後に俳句や川柳といった新たな文芸へと派生していきます。

会 期 2019 年 1 月 5 日（土）～2 月 3 日（日）

会 場 草津市立草津宿街道交流館 2 階展示室（草津市草津三丁目 10 番地 4 号）

開館時間 9：00～17：00（最終入館 16：30 まで）

休 館 日 1/7（月）、1/15（火）、1/21（月）、1/28（月）

観 覧 料 大人 200（160）円、高校・大学生 150（120）円、小中学生 100（80）円
（ ）内は 20 名以上の団体料金 ※史跡草津宿本陣との共通券あり

主 催 草津市・草津市教育委員会

出陳点数 約 20 点（写真パネル含む）

伝山崎宗鑑筆「天神名号」（草津市蔵）など

同時開催

草津市の俳句を通じた文化事業についてご紹介！

展示期間中、草津宿街道交流館 1 階（無料入館エリア）では、「ふるさと草津俳句会」や「俳句入門講座」など、草津市が行っている「俳句のまちづくり事業」のパネル紹介と、今年度開催された「青少年俳句大会」での優秀作品の一部を展示します。

関連イベント

平成 30 年度くさつ・歴史発見塾の第 1 回目に、 街道と歌人、歌人が詠んだ俳諧をテーマにした講座を開講します！

全 5 回で開催する毎年人気の歴史講座「くさつ・歴史発見塾」。今年度のメインテーマは「街道の往来」です。各回様々な視点から街道を往来した人や物について学びます。

第 1 回目の講座のキーワードは「歌人」「俳人」です。滋賀県立琵琶湖博物館館長の篠原徹氏を講師にお招きして、本展示でご紹介する宗鑑をはじめとした近江出身の俳人について、各地の俳人が旅しながら詠んだ歌についてなどをお話ししていただきます。

◆演題「街道と俳諧」

講 師：篠原 徹 氏（しのはらとおる 滋賀県立琵琶湖博物館館長）

日 時：2019 年 1 月 19 日（土）10：30～12：00

※参加申込みは別紙の通り。毎週月曜日（月曜が休日の場合は翌日火曜日）および年末年始（12/28～1/4）は休館日です。

平成30年度 くさつ・歴史発見塾 開講します！

1. 趣 旨

各分野でご活躍されている多彩な講師をお迎えして街道や宿場、近世文化などについて学ぶ、当館で毎年恒例の全5回連続の歴史講座です。

今年度のメインテーマは「**街道の往来**」です。各回メインテーマに沿ったキーワードを設定し、街道を通行した人や物に着目した講座を開催します。

各回申込み先着制です。1回からご参加いただけますが、全ての講座を受講された方には「**全講座受講修了証**」を進呈します。（修了証のイメージは裏面参照）

2. 会 場 草津宿街道交流館 2階研修室（草津市草津三丁目10番4号）

3. 内 容

	日 時	演 題	講 師
1	平成31年 1月19日（土） 10：30～12：00	街道と俳諧	篠原 徹 氏 （滋賀県立琵琶湖博物館 館長）
2	平成31年 2月2日（土） 10：30～12：00	和宮江戸へゆく	八杉 淳 （草津宿街道交流館 館長）
3	平成31年 2月16日（土） 10：30～12：00	大福帳から見る 秋葉山御撫物と草津宿	一矢 典子 氏 （御食国若狭おばま食文化館 学芸員）
4	平成31年 2月23日（土） 10：30～12：00	幕末宇治茶事情 —「御茶壺」から煎茶まで—	坂本 博司 氏 （宇治市歴史資料館 前館長）
5	平成31年 3月2日（土） 10：30～12：00	異国の使節、近江国を通る ～琉球使節と朝鮮通信使～	青柳 周一 氏 （滋賀大学経済学部 教授、附属史料館 館長）

4. 定 員 各講座 50名（お申込み先着順）

5. 受講料 一般・・・各講座 500円
 会員・・・各講座 400円 ※共に各回当日支払いです。

6. 申込み 12月20日(木)より 電話・FAX・メール、または直接草津宿街道交流館でお申込みください。

※毎週月曜日（月曜が休日の場合は翌日火曜日）と年末年始（12月28日～1月4日）は休館します。



※「全講座受講修了証」イメージ

史跡草津宿本陣主催事業

「冬の本陣～年のはじめ」

関連行事

かるたはじめ



「大津あきのた会」^{*}の選手と専任読手を招いての、競技かるたの実演と子供向け体験会も今回で3回目！毎回心待ちにしているという声もきかれるようになりました。今回は、競技かるたの基本ルールをクイズとイラストでおさらいしたり、読みあげられる「上の句」の1文字目で、取り札がすぐ分かる「決まり字」の札で、本物の選手と対戦したりします。

□日 時 平成31年1月26日(土) 昼13:30開始

①競技かるたの実演…13:30～14:00

②選手と対決&決まり字かるた体験…14:00～15:30(終了予定)

□対 象 ①どなたでも

②小学生(定員20名程度)

□申込み ②のみ要予約【12月20日(木)予約開始】

電話・FAX(077)561-6636 または本陣受付まで

(毎週月曜日、12/28～1/4 休館)

□料 金 ①高校生以上は通常の入館料が必要 **※小中学生は無料**



◆主催事業「冬の本陣～年のはじめ」

草津市花道協会の“草月流”による可憐な生け花が、本陣内を新春のおめでたい空間に彩ります。また、横井金谷の師である彦根出身の文人画家・張月樵^{ちやうげつしょう}(1765-1832年)の「雪中柳鷺之図」^{せつちゅうりゅうのず}を、「上段の間」の床の間に飾ります。そのほか、本陣には方角を干支で表した「戌・亥」の瓦があることにちなみ、干支で示した「時間」と「方角」を読み解くワークショップコーナーを設けます。

●会 期 平成31年1月13日(日)～2月1日(金)

●時 間 朝9時～夕方5時(最終入館4時30分)

●料 金 入館料(大人240円、高・大学生180円、小・中学生120円)

●休館日 毎週月曜日

※大津あきのた会(同会HPの会の紹介より)

大津あきのた会は、社団法人全日本かるた協会の加盟団体です。全日本かるた協会には、全国でおよそ100の百人一首競技かるた愛好団体が加盟しています。滋賀県にはかつて昭和40年代くらいまでは多くのかるた愛好団体がありました。その中で、主に大津市内の会がまとまって「大津あきのた会」が創立されたとされています。